

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2020年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年12月23日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年12月23日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【6号機非常用ディーゼル発電機(A)温水循環ポンプグランド漏えい水受け排水ラインの不具合について】</p> <p>当直員が、パトロール時に6号機非常用ディーゼル発電機(A)温水循環ポンプのグランド漏えい水受け排水ラインに詰まりおよび当該排水ライン付け根部からのにじみを確認。</p> <p>当該排水ラインの詰りにより、グランド部の漏えい水はグランド漏えい水受けに留まっており、温水循環ポンプのシャフト部は水に浸かっているため、ポンプの運転に影響なし。</p> <p>当該排水ライン付け根部の下部には受け皿を設置済み。</p> <p>今後、当該排水ラインの補修および清掃を実施する。</p>	GⅢ	12月17日
2	<p>【5号機計装用空気系除湿装置(B)の除湿塔四方弁用排気弁の微量な空気漏れについて】</p> <p>当直員が、計装用空気系除湿装置(B)停止操作に伴い、除湿塔四方弁用排気弁を「全閉」操作したところ当該弁から微量の空気漏れがあることを確認。</p> <p>当該弁の開閉操作および増し締めを実施したが、空気漏れ量に変化なし。</p> <p>当該弁は運転時に「全開」し、停止時に「全閉」とするが、空気漏れ量が微量であるため設備の運転に影響なし。</p> <p>今後、点検・修理を検討する。</p>	GⅢ	12月21日